

【No. 1】 商業施設の監理・施工に関する次の記述のうち、最も不適当なものはどれか。

1. 商業施設の制作施工は、設計図書に基づいて、プロジェクト毎につくりあげる一品受注生産である
2. 商業施設の制作施工は、工事の良し悪しが施工業者の工事監理に委ねられている場合が多い
3. 商業施設の制作施工では、事業者側の立場にたって、着工前から引き渡しまで監理する業務が重要である
4. 商業施設の制作施工では、その規模や内容を問わず多くの関係者が参加し、業務を推進する

答. 2

【No. 2】 施工管理に関する次の記述のうち、最も不適当なものはどれか。

1. 施工者は、品質を確保するために、自らの責任で品質管理を行う
2. 工程管理とは、設計図書に示された品質の空間を完成させるために、日程、作業手順などの計画をたてて進捗管理をすることである
3. ネットワーク工程表とは、商業施設工事で広く使用されており、横線工程表とも呼ばれている
4. 原価管理は、実行予算をたて、適切に運営する経済性の管理である

答. 3

【No. 3】 基本設計段階の積算業務に関する次の記述のうち、最も不適当なものはどれか。

1. 事業計画をもとに概略の積算をおこなう
2. 維持管理上のランニングコストの算出
3. 発注者の投資計画は、イニシャルコストだけでは決まらない

4. 各種の積算データを活用した工事費の算出

答. 1

【No. 4】 商業施設の仮設工事に関する次の用語の組合せのうち、**最も不適当なもの**はどれか。

1. 吊り足場 ゴンドラ
2. 単管足場 スランプ
3. 内装仕上用足場 . . . セーフティベース
4. 移動式足場 ローリングタワー

答. 2

【No. 5】 石工事の床仕上げに関する次の記述のうち、**最も不適当なもの**はどれか。

1. 床に石を用いる利点として、耐久性があり汚れにくいことが挙げられる
2. 工法としては、敷きモルタルによる工法が多い
3. 厚さは歩行などの外力が作用するので、壁よりは薄めのものが用いられる
4. 施工する際に、濡れた状態でも滑りにくい表面加工をする必要がある

答. 3

【No. 6】 金属工事に関する次の記述のうち、**最も不適当なもの**はどれか。

1. 壁面の軽量鉄骨下地組において、ランナーは、端部を押さえ、900 mm程度に打込ピン等で、床、梁下、スラブ下等に固定する
2. 「高さ 3m を超え、天井の部分で面積 100 m² を超えるもの」は特定天井として脱落防止の構造検証が義務づけられている

3. 壁面の軽量鉄骨下地組において、スタッドの間隔は、一層張りの場合 300 mm程度、下地張りの場合、450 mm程度とする
4. 天井ふところが 1500mm 以上の場合に軽量鉄骨下地を行う場合、必ず振れ止め等補強が必要であり、斜め材での補強等を行う

答. 2

【No. 7】 ガラス工事に関する次の記述のうち、最も不適当なものはどれか。

1. 鉛ガラス 熱割れを防ぐためスチール製の網が入っている防火設備用ガラス
2. 強化ガラス フロート板ガラスを加熱・急冷してつくった割れにくく、耐風圧力に優れたガラス
3. セッティングブロック エッジクリアランスにガラスの自重を受けるためのバックアップ材
4. かかりしろ ガラス切断面の反射を無くすためや風圧力による板ガラスの窓枠からの外れ防止に必要な隙間

答. 1

【No. 8】 組積工事に関する次の記述のうち、最も不適当なものはどれか。

1. コンクリートブロックはシェルの厚い方を上にして積む
2. 凝結を始めたモルタルは使用しない
3. コンクリートブロック積みの一日の施工高さは 1.8mとする
4. サッシュ取り付け位置には取り付け溶接用の鉄筋を出しておく

答. 3

【No. 9】 建材に関する次の用語の組み合わせのうち、最も不適当なものはどれか。

1. A L C 押出成形セメント板
2. F R P 繊維強化プラスチック
3. G B - S シーリング石膏ボード
4. C L T 直交集成材

答. 1

【No.10】 砂岩に関する次の記述のうち、**最も不適当なものはどれか。**

1. 堆積岩の一種
2. 耐火性に劣る
3. 吸水率が高い
4. 化石を含むことがある

答. 2

【No.11】 ガラスの使用場所や目的に関する次の記述のうち、**最も不適当なもの**はどれか。

1. Low-E ガラス 冷暖房負荷を軽減する場所に
2. 熱線反射ガラス 特定防火設備や防火設備として
3. 合せガラス ガラス破りによる侵入を防止するため
4. 低反射ガラス 眺望を売り物にする場所に

答. 2

【No.12】 ピュアビニル床タイルの使用場所に関する次の記述のうち、**最も不適当なものはどれか。**

1. 歩行者が多い動線
2. エスカレーターの周辺
3. 洗面所
4. 喫煙

答. 4

【No.13】 内装材料に関する次の記述のうち、**最も不適当なものはどれか。**

1. 石こうボードは、形状、寸法精度、安全性が高いが、一般的に耐水性に弱い
2. ホモジニアスビニル床タイルは、耐水性・耐薬品性・耐摩耗性に優れているが、熱による伸縮が大きい
3. プラスチック系塗り床は、耐薬品性に優れるが、塗り厚さの精度はあまり良くない
4. ビニル系壁紙は経済的価格であり、デザインや色が豊富で、かつ、結露、カビが発生しづらい

答. 4

【No.14】 ライフサイクルコストに関する次の記述のうち、**最も不適当なものはどれか。**

1. ライフサイクルコストの中には建物の解体の費用が含まれる
2. ライフサイクルコストの中の建設費が占める割合は1/2程度である
3. ライフサイクルコストの中の運用費の中には水道代が含まれる
4. 建物の省エネルギーを図ることはライフサイクルコストの低減につながる

答. 2

【No.15】建築物の維持保全に関する次の記述のうち、最も不適当なものはどれか。

1. 予防保全 日常点検や定期点検によって建物や性能を常に把握し、予防処置を施すこと
2. 事後保全 建物の機能異常が目に見える段階で修繕などの処置を施すこと
3. 建物診断 定期的に行政に報告するよう法律で定められ、資格者が行う
4. スtockマネジメント 既存の建物を有効に活用し、長寿命化を図る手法

答. 3